



いんとく 陰徳

令和6年6月5日 6月全校朝会

「陰徳あれば陽報あり（いんとくあればようほうあり）」

ちゅうごく ふる ことば いみ
この中国の古い言葉の意味は、

「人に知られず、人が見ていない所で、善い行いを行っている、
いずれよくわかる形で、良いことがその人に起こる」という意味です。

たとえば、ろう下にゴミが落ちていたとします。

次の①から④の行動のうち、「陰徳」につながる行動は何番の行動でしょうか。

- ①ゴミをひろわずに通り返る。
- ②「先生、ゴミが落ちていました」と先生に知らせる。
- ③「先生、ゴミが落ちていたのでひろって捨てておきました」と、
ゴミをひろって捨てたことを、先生に知らせる。
- ④ゴミをひろってゴミ箱に捨て、誰にも言わない。



©埼玉県 2005

校長先生が考えるに、「陰徳」につながる行動は④の行動ではないかと思ひます。

「陰徳」につながる行動は、ゴミひろいだけではありませぬ。



生活していく中で、「陰徳」につながる行動はいろいろあります。そして、

まわりのため、だれかのために行動することが、いずれ自分のためになると思ひます。

**「陰徳」の行動が学校全体に広がると、東野小学校のみんなが
やさしく、明るく、笑顔で学校生活を送ることができると思ひます。**